

4月6日：銀行株が買われ、VN指数は小幅に反発

水曜日のVN指数は小幅に反発。銀行株が買われたが、違法社債問題のニュースを受けて不動産銘柄が引き続き軟調だった。

ホーチミン市場のVN指数は0.19%高の1,522.90ポイントで取引を終えた。同指数は前日0.31%安の1,520.03ポイントで引けていた。

銀行セクターはVN指数をおよそ7ポイント押し上げた。その一方で不動産セクターはVN指数を4.7ポイント押し下げた。

ホーチミン市場に上場する銀行株17銘柄全てが上昇。その中でもVPバンク（VPB）+4.3%は最も値上がりした。他にもベトコムバンク（VCB）+1.93%、ベトナム投資開発銀行（BID）+0.46%、ヴィエティンバンク（CTG）+0.77%、テクコムバンク（TCB）+1.73%、軍隊商業銀行（MBB）+2.14%の上昇が目立った。

騰落別では値下がり銘柄数（285）が値上がり銘柄数（174）を上回った。しかしVN指数の時価総額に占める割合の大きい銀行セクターが買われたことで、VN指数はプラス圏を維持した。

VN30指数では20銘柄が上昇した。値下がり銘柄のうち半分が不動産セクターだった。主な値下がり銘柄にはビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、ビンコムリテール（VRE）、カンディエン不動産（KDH）が含まれた。

違法社債問題によって、不動産セクターは軟調だった。また火曜の夜にベトナム公安省がFLCグループのTrịnh Văn Quyết 前会長の実妹を逮捕した。FLCグループの株価は水曜日に7%安の10,600ドンで取引を終えた。FLCグループの株価は前会長が逮捕されて以降、27%以上下落している。

投資家による底値拾いの買いは、マーケットの流動性を高めた。売買高は前日比34%増の9億4,400万株、売買代金は前日比38%増の30兆ドン（13億米ドル）となった。

「今後VN指数は歴史的な高値である1,530ポイントを超える可能性がある。銘柄への資金流入は第1四半期の決算内容次第で異なるだろう。投資家は最近買われている大型株に集中するのがいいだろう」（MB証券のアナリスト）

ハノイ市場のHNX指数は2.03%安の446.83ポイントで取引を終えた。同指数は前日0.56%安の456.10ポイントで引けていた。

売買高は前日比 25%増の 1 億 1,700 万株、売買代金は前日比 31%増の 3 兆 8,000 億ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン市場で 1,090 億ドンを買い越し、一方ハノイ市場では 290 億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。